



大報おおおじめ

昭和49年5月20日 No. 256

編集と 鹿児島県肝属郡大根占町役場
発行 総務課文書広報係
印刷 新生社印刷 (09944)3-2238

昭和49年5月1日現在推計人口
男 4,480人 女 5,408人 計 9,888人
前月より42人減

歳入面に異例の措置をとるきびしい予算

一般会計八億八百五十万円に

池田小プール
都市計画街路
建設も予算化

三月十二日から三月二十八日まで開会された昭和四十九年第一回定例町議会で、昭和四十九年度一般会計当初予算が議決されました。一般会計予算は、八億八百五十万円にのぼり、昨年度当初予算に比べるると二四、八パーセントの伸びとなっています。

今年度の予算は、財政のみとおしが非常に困難な中での予算成立となったため、みなさんが最も要望する道路の整備が十分に折込まれてはおりませんが、社会福祉の充実、都市計画事業、総合運動公園整備事業等に重点をおいております。

以下、今回成立した予算の中でわたくしちに最も関係のある一般会計予算のあらましと、主な事業などをお知らせします。

〔あらまし〕

昨年度下半期以降の異常な経済勢は、わたくしちにお互いに身にしみて感じておりますが、これは家庭においてだけでなく、地方財政にも大きな打撃となっています。

また、これからの経済のみとおし、ひいては財政のみとおしも非常に困難である上に、政府の物価抑制策である総需要抑制、金融引き締めの影響もあって、来年度の予算は誠にきびしい状況の中での予算となりました。

このような事情の中で、物件費は原則として前年度の二十パーセント以下にとどめることを原則としましたが、異常な物価高では予算執行に支障を生ずる恐れも考えられ、また建設事業も単価増から同

じ事態が考えられるので、これをまかなう歳入を異例の措置として特別交付税九百万円繰越金一千二百万円と当初予算に計上しました。人件費も本年度は大巾な改訂が予想されるので、その財源対策として、他の今後見込まれる事業とあわせて予備費に多額を計上しておく方針でありましたが、二千万円を保留することにしました。

結局、予算規模は前年比一億六千八百万円、二四、八パーセントの増となりました。しかし、歳出面を分析しますと土地開発公社への貸付金一千万円、土地開発基金五百万円、予備費一千万円の増分を差し引いて考えますと実質二十一パーセントの伸びになっています。

歳入の目的別では民生費、

教育費が伸びましたが、民生費は社会福祉関係の当然増経費が大きいこと、教育費では総合運動公園整備事業を計上したことなどによるものです。

歳入で最も大きな比重を占める地方交付税、中でも普通交付税については、前年比十七、四パーセント増という情報があります。その団体の算定数値によって非常に異なることから、前年比十三、九パーセント増にとどめました。

町が事業をするときの借入金については、国の計画が過疎対策事業を除いて前年度以下の伸び率になっているため、ほぼ前年度並としました。

このような財政状況下で、みなさんの要望の大きい道路整備は充分ではありませんが、執行に当って効率的な運用を計り、住民サービスの低下を最少限度にとどめると同時に、健全な運営を計って行くことが必要です。

〔ことしの事業〕

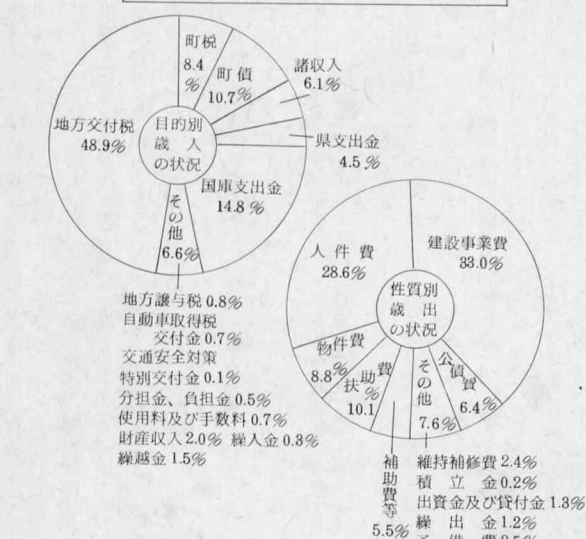
町有林整備事業 七百六十七万円

植栽面積十ヘクタール、下駄面積百ヘクタール、施肥十ヘクタール、ヘルステーション備品購入百五万円

町民の健康管理をすすめるための備品を購入し、保健所支所に気軽に利用できる健康

ことしの各会計当初予算額	
一般会計	80,850万円
国保会計	18,698万円
水道会計	
収益的収入	1,859万円
収益的支出	1,761万円

昭和49年度一般会計予算の状況



丸尾入口を直営施工二百五十万円、農道舗装事業 百五十万円、公庫の融資を受けて大根占、鳥浜地区の農道舗装を行う。融資の目的がいついた時点で総事業費は計上する。(百五十万円は財源保留分)

松くい虫駆除事業 三百八十万円

事業量一千立方メートル、計画面積五十ヘクタール、補助額十ヘクタール、五千四百円、林道フノキ線新設事業 一千円

延長一千二百メートル、巾員四メートルを計上、全体計画は総延長二千メートル、事業費六千五百万円

町道改良舗装 七千六百四十万円

皆倉線改良五百メートル、半下石線舗装四百五十メートル、笹原線舗装四百五十メートル

町単農道舗装事業 百六十六万円

松尾線、馬場中原線、厚ヶ瀬線は各線の改良舗装事業を計画しています。単価上りなどで、事業量をどれだけ消化

池田小学校プール建設事業 一千五百万円

面積四百平方メートル、七コースで徒歩プールも建設する。

総合運動公園整備事業 一千四百六十万円

土地開発公社が現在進めている総合運動公園の整備と、同公社が四十八年度用地取得のため借入れた資金の払込相当金です。

農業用施設災害復旧事業 百八十万円

四十八年度笹原地区農道、同丸尾地区農道

道路橋梁災害復旧事業 百七十万円

四十八年度馬場中原線他単独応急復旧事業

大根占港沖合の防波堤建設工事負担金

都市計画街路事業 八千一百万円

延長七百六十八メートル、巾員十六メートル、本年度は塩屋入口から旧土木事務所附近まで。

大根占港修築事業負担金 一千万円

高潮対策事業負担金 二百四十万円

長谷海岸の護岸六十メートルと同所の離岸堤(六脚ブロック)工事の負担金



車イスや寝台で入園

高城に身体障害者療護施設 「すずしろの里」が完成

三十人がさっそく入園

社会福祉法人養浩会が建設

本町の通称「高城」の台地に、身体障害者療護施設「すずしろの里」が完成、さる五月十日に開園しました。

この施設は、社会福祉法人養浩会（理事長長浜三則）が建設したもので、附近は町内で最も見晴らしのよい景勝地とされており、市街地と錦江湾が直下に望めるところ。

一万七千三百平方メートルの敷地には、全館冷暖房完備の鉄筋コンクリート造平家建が収容棟、調理室、診療室の本館と二棟建ち、緑一色の台地の中に印象的に白い建物が見え隠れしています。

この日さっそく入園したのは、町内皆倉の徳永安子さん（二七）ら三十人。男十一人、女十九人で町内の方は五人。同園の定員は五十人。全部で六人部屋が八室、三人部屋が二室、診療室、娯楽室、リハビリ室のほか、寝たまま入浴できる特殊浴室も完備されています。入居者はすでに決まっており、五月十七日までには定員いっぱいになります。

同施設では、身体障害者で日常生活を自力でできない方々を長期間にわたって収容、介護しますが、必要に応じて適当な軽作業や回復訓練を療護のひとつとして行なうとい



完成したすずしろの里

町有林失火の

損害賠償金等を議決

第二・三回臨時町議会から

ことし第二回臨時町議会はさる四月十二日に、第三回臨時町議会はさる五月四日に、それぞれ開かれ、予算案四件、条例改正案六件、損害賠償額の決定四件などを審議し、原案どおり可決、承認しました。

以下、両議会で議決された主なもののあらましをお知らせします。

※損害賠償額の決定
さる三月十四日岩元の町有林で発生した火災は、附近の

民有林、国有林へ延焼し、大きな損害を与えました。そこで町は営林署など被災者に対し、総額二百二十万円の損害賠償金を支払うことを決定したものです。

※昭和四十九年度一般会計補正予算（第一号）
今回の補正は前記損害賠償金を追加したもので、財源は予備費を減額し、組替えられました。

※報酬及び給与関係条例の一

真夏を思わせるような日が続いてあります。私本年度大根占町連合青年団の団長と云う責任ある重大な役をひき受ける事になり、早や一ヶ月をすぎましたが、その責任の重大さを痛切に感じているところでです。



青年団長としての抱負

団長 福園正次

本年も例年同様、頭の痛い問題が山積みです。去年は迫団長が団員の拡充、単位団の育成を重点目標に頑張っていたのですが、本年の場合も前年度に引き続いて団員の拡充には力を入れて行く考えです。

また時の流れとともに青年団活動も年々変わりつつあり、数十年前のような町民一体の活動に変わりつつあります。私としては青年団本来の姿に変化しつつあると思いますので、町民及び校区民、団員の協力のもとで一層の努力をしたいと

ご承知のとおり青年団員数も九十余名と年々団員数が減少して行くようです。町自体の人口がへって行く中で、無理なことではあります。この時代こそ若い青年の力がクローズアップされる時でもあります。

思っております。その他町青年団としても二、三の問題が残されております。単位団の完全な育成とか、団員の自覚責任の不足など、重要なことがいっぱい課題として残されている感じがします。

以上のような実情から、町民一体の青年団作りの最大の目標に合わせ、行事計画の充実、団員の拡充など、みなさん方の協力をお願いしなければなりません。今後とも青年団への理解とご協力を一層お願いしたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

行事予定

5月27日	小児マヒ生ワク投与（27日於役場、神小。28日宿利原診療所。29日池小）	6月8日	総会（於公民館） 名作映画観賞週間（16日まで、映画観賞希望団体は、公民館へお申し込みください。）
5月28日	町振興大会（於大講堂）	6月20日	肝付地区国保連合会総会
5月30日	農業委員会（於議場）、国民年金協会総会、同組織長研修会（於公民館）	6月22日	文化財保護委員研修会
6月1日	町清掃週間（9日まで）	6月24日	町内校区振興会長会（於公民館）
6月4日	町婦人幹部研修旅行、町青年団研修旅行、町内野球大会（於大小、大中）	6月中旬	種痘
	町明るく豊かな町づくり推進協議会	6月下旬	町議会（於議場）

たばこは、
町内の店で
買いましょう



(苗を受ける婦人会代表)

花いっぱい運動 婦人会へコスモスの苗を配布

町明るく豊かな町づくり 推進協議会

町明るく豊かな町づくり推進協議会では、さる五月二日に開かれた町婦人会総会の席上で、各部落婦人会の役員へコスモスの苗を約五十本ずつ配布しました。これは、同協議

会が明るい住みよい町をつくるための運動のひとつとして、花いっぱい運動をすすめるため、部落公民館やその他空地で育ててくださうと依頼しました。

なお、同協議会では十月下旬には花だんコンクールも実施する予定とのことです。

国政参加の責任を果そう

近く参議院議員 通常選挙が行なわれます

この選挙は、昨年来の石油危機に端を発した国内外のきびしい情勢の変化の中で、環境悪化問題、物価高問題など種々の社会問題の解決を図り、国民の福祉を向上し住みよい社会をつくるなど、今後のわが国のゆくえを決める大事な

選挙です。しかし、三年ごとに議員の半数を改選する参議院議員選挙は、今まではかの選挙にくらべて有権者の関心はうすかったようです。

参議院は「良識の府」と言われ選出された議員は六年間の任期中解散はなく、衆議院での成立法案の審議や、独自で法律案の発議権があるなど、非常に重要な職務をもっています。

ですから、私たちはこの重要な役割をになうにふさわしい人を選ばなければなりません。

今回の参議院議員選挙の投票用紙は、全国区選出議員は白い用紙に赤字の印刷、また、地方選出議員は薄黄色の用紙に黒字で印刷されており、注意してください。

なお、選挙当日に都合があつて投票所に行けない人は、自分が登録されている選挙管理委員会へ行き、当日投票で

きない理由を書き宣誓書に押印するだけで事前にな者投票をすることが出来ます。また、出稼中の人は、自分が登録されている選挙管理委員会へ直接手紙か、または家族を通じて投票の請求ができます。この場合、投票用紙が送られてきたら、出稼先の市区町村選挙管理委員会に投票できます。

参議院選挙は、地方区選出議員と全国区選出議員の二つがあるため候補者のことをよく知らなかったり、なじめなかつたりして関心の低い原因ともなっていますが、棄権してしまつては何にもなりません。国会議員を選出することは国民の権利であり、義務です。

そこで、七十年代後半の国政をゆだねるにふさわしい人を選出するため、政見放送や立会演説会などをよく聞き、よく考え、大切な一票を必ず投票し、「国政参加の責務」を果しましょう。



鳥井戸と協和の熱戦

住

緑豊かなこのごろ、家の小さな庭先にも、その緑の小さな生命を伸ばしはじめました。いとおむのは今のうちです。雑草は、あまり強く根を張らないうちに取り除かないと仕まつにおえな



くなりまふ。ひと雨降った翌日とか、露じめりの残った朝のうちに、取りやすいのですが、とったまま放つておくと、また根づいてしま

いますから、大きな紙袋かポリ袋を用意しておいて、取ったさつさと入れて、跡仕末も一しよにすませましょう。

庭の草取りなどと簡単に思いますが、これがなかなか大へんなことなのです。ふだんやりつけない仕事のせいか、

川南「二連勝」

子供ソフトボール大会

ことしも町青少年育成連絡協議会が主催した、子供ソフトボール大会が、五月五日の「子供の日」に大根占小、中学校の両グラウンドで開かれ、熱戦の末、川南チームが昨年に続いて二連勝しました。

本大会は、同協議会が子供の日の楽しさを有意義なものにしようと、昨年から始めたもので、この日は二十四チームが参加、両会場にわかれ盛んな父兄の声援の中で試合が展開されました。

役場の人事

町では、職員の退職などによる欠員補充のため、次の職員を五月一日付で採用いたしました。

(一)内は所属課名
湖城映子(総務課文書広報係)
長浜正明(税務課税務係)
中島芳美(選挙管理委員会)
西留喜里子(農業委員会)
馬込淳子(収入役室会計係)

各種団体機関の役員紹介

(町青年団)
団長 福岡正次 副団長 小吉昭弘
弘、磯脇いく子 書記 岩崎昭子、会計 今熊辰子

(校区青年団)
城元 団長 福岡道夫
神之浜 団長 長瀬正人
神川 団長 福岡正次
宿利原 団長 飯岡盛夫
池田 団長 笹原正夫

(町婦人会)
会長 川辺タチ、副会長 宮里ミチ子、会計 深江トミ子、書記 宮原イッ子

(校区婦人会)
大根占 会長 前田スミ
神川 会長 未定
宿利原 会長 今村スミエ
池田 会長 大園マリ子

(社会教育関係)
社会教育委員長 中村恵(大中学校長)
公民館運営審議会議長 満尾醇

非常サイレン吹鳴後の役場への問い合わせは、町有線放送で確めよう

従来、火災等発生の場合には非常サイレン吹鳴と同時に電話による問い合わせが多く、宿直者の一人は電話に付きっきりという状態でした。しかし、お知らせにも掲載しましたとおり、現在役場には警備員が一人しかおりませんので今までのように電話の応待はできません。



警備員は、火災等災害発生のときは、サイレンの吹鳴と有線放送による消防団への連絡、町民みなさんへの広報と誠に息つく間もないのです。どうかこれからは、以上のことをご承知いただき、役場への電話による問い合わせは遠慮していただき放送でお聴きくださるよう町民みなさんのご協力をお願いします。

二(大小校長)
文化財保護審議会議長 竹下茂
体育指導委員議長 赤石明夫

お知らせ

◎勤務時間外の役場事務について

町では、先に部落長さんを通じてお知らせしましたとおり、さる五月一日から役場職員による宿日直を廃止して警備保障会社に警備を委託しました。

したがって、土曜日の午後日曜日等の業務は、埋葬許可書の発行と、緊急やむを得ないものについてだけしか取扱いません。

役場に用事のある方は、できるだけ平日に用事を済ませるようみなさん方のご協力をお願いします。

なお、警備員がなれるまで多少迷惑をかけることがあるかと思われませんが、このことについてもよろしく願います。

◎国税専門官募集

人事院、国税庁ではたいてい「国税専門官」を募集しています。

この「国税専門官」は、東京や大阪などの税務署に勤務するもので、応募要領は次のとおりとなっています。

受験資格 昭和二十二年四月

税改正
印紙の改

三万円未満の
領収証非課税

領収証などにはる印紙の金額が五月一日から変わりました。まず、領収証にはる印紙は今まで一万円以上の場合、どの領収証も同じ二十四円でした。しかし、こんどの改正で、三万円以上の売上代金の領収証には、金額に応じて印紙の金

二日から昭和二十八年四月一日までに生れた男子で、大学卒業程度の学力のある人。

試験期日及び試験内容

第一次試験 七月十三日と

十四日の両日、鹿児島市で、教養試験と専門試験

第二次試験 九月十二日と

十三日の両日、熊本市で

人物試験と身体検査

願書の受付 五月十五日から

二十四日まで。

くわしいことは、鹿屋税務

署におたずねください。

(電話 〇九九四四二一三

一二七)

◎調理師試験の実施

試験期日 昭和四十九年七月

十六日

試験場 鹿児島県立短期大学

試験方法 次の科目について

の筆記試験

衛生法規、公衆衛生学、

栄養学、食品学、食品衛

生学、調理理論

受験資格 高等学校入学資格

を有する者で、次に掲げ

る施設又は営業所で二年

以上調理業務に従事した

もの。

①寄宿舎、学校、病院等

額がちかうようになりました。

例えば、五十万円以下のと

きは、すべて五十円の印紙を

はり、五十万円をこえて百万

円までのときは百円の印紙を、

百万円をこえて二百万円までの

ときは二百円の印紙をはると

いうふうです。また、領収証

に印紙をはらなくてもよいも

のは、今まで一万円未満とな

っていました。こんどの改

正でこれが三万円未満になり

ました。

の施設で飲食物を調理し

て供与するもの。

②飲食店、喫茶店、魚介

類販売、そうざい製造の

営業。

願書の受付 五月十三日から

六月十二日まで、鹿屋

保健所へ願書に手数料一

千円と次の書類を添えて

申し込む。

履歴書、調理業務従事証

明書、写真(名刺型)

受験について不明な点がある

場合は、保健所又は鹿児島県

衛生部予防課に問い合せてく

ださい。

◎県交通事故相談所鹿屋支所

が開設

県では、鹿屋市内県合同庁

舎内に県交通事故相談所鹿屋

支所を開設、四月二十二日か

ら業務を開始しました。

相談時間は、平日午前八時

三十分から午後五時まで、土

曜日午前八時三十分から午後

〇時までとなっています。(た

だし、木曜日は除く。)交通事

故の損害賠償などのご相談は

同支所をご利用ください。

(電話 鹿屋三一三一二)

◎統計事務所が閉所

統計事務所大根占出張所が

さる五月十一日に閉所しまし

た。

同所は、昭和二十二年十月

に本町に開設され、これまで

二十七年間南隅四ヶ町の農政

に関する各種の統計調査業務

を実施してまいりましたが、

今回九州農政局が新しい農政

に対応して行こうと、情報収

集等の近代化を図ることにし、

本出張所は近代的な装備を備

えた鹿屋出張所に合併するこ

とになったものです。

善意

の話題

次のかゝたから、それぞ

れで寄付くださいました。厚

くお礼申し上げます。

▲社会福祉協議会へ

(カッコ内は故人)

△城ヶ崎 横峯友哉(計佐)

△京町 合田善太郎(イサ)

△志崎 志崎国治(ミツエ)

▲錦江園(老人ホーム)の

おとしりの方々へ

大根占小学校六年生の遊善

ちづ子さん、小田和代さん、

南淑子さん三人から 金一封

特殊学級生徒を一日旅行に招待

大根占ライオンズ

クラブ

ブ

大根占ライオンズクラ
ブ(会長長浜三三則)で
は、さる三月に大根占小
中学校の特殊学級生を一
日旅行に招待、大変感謝
されています。

この一日旅行には、二
十七人の生徒が参加、鹿
児島空港、吉野公園、山
形屋と見学、そのお礼に
とみんなが同クラブにう
れしかったこの旅行の作
文を寄せ、感謝の意を表
しています。

戸籍に関する情報は
ホームページ上では
掲載していません